

第2520地区

 ひろがれ
 まわれ
 一つ心に

MORIOKA
 ROTARY CLUB WEEKLY

第8回例会(8月29日)
 平成26年9月5日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市築園1丁目10
 川徳デパート内
 例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
 例 会 日 毎週全曜日12時30分～

会 長 長澤 茂
 幹 事 橋山 桂
 会 報 古山 明廣
 クラブ事務局 TEL(653)5682
 FAX(653)5622

Light Up Rotary, "ロータリーに輝きを" ゲイリー C. K. ホエン



ゲスト卓話

「保険大好き！」
 ～家族と社員を幸せにするために～

(有)アイドカ 代表取締役
 盛岡西北ロータリークラブ直前会長

田中 広江 様

スピーカー紹介

1959年生まれ 岩手町出身 岩手大学卒業
 1984年 東邦生命入社
 1998年 有限会社「アイドカ」設立
 2010年 保険クリニック盛岡大通店開店
 2013年 保険クリニック盛岡インター店
 開店、本社を前湯に移転

ロータリーは盛岡西北クラブの直前会長、
 各種団体に所属し多方面で活躍。自らを
 24時間保険のことばかり考えている保険
 大好き人間と言っている。趣味はゴルフ、
 スキー、茶道。

(阿部 広会員)

何故保険に加入するのか？

今ここにいる全ての方がいつかは判りませんが必ず亡くられます。いつか必ず死ぬという覚悟をされた方は、愛する家族に、愛する子供に納税資金としての保険金を残すためには生命保険は万能です。1、現金が死亡された時に必ず増えること。(予定利率の説明) 2、増えた現金の相続課税対象評価が下がること。(非課税枠有の説明) 3、保険料支払っている間は所得控除があり、解約すると一時所得控除があり、死亡すると非課税の税的なメリットがあること。(保険の税金の説明) 4、遺産分割協議でもめないように、受取人固有の財産になること。(子供なし夫婦の問題、受取人の問題、贈与、法定相続人) 5、奥様のためではなく、子供のために残す生命保険金。

30年目を迎えた保険屋さんが加入している
 生命保険

個人で掛けるべき生命保険と法人で掛けるべき生命保険がある。個人では積立するもの、非課税給付があるものを上手に選ぶこと。法人では経理処理を考え、加入してからのことよりも、受け取る時の出口で保険を考えることが大事です。(終身保険の素晴らしさ、非課税給付の特定疾病保険の凄さ、何回でも何年でも給付有、10年から100歳へ終身にも、減額・復旧の凄さ、年金受け取り特約の付加、週刊ポスト檀蜜と掲載?)

私はいつか必ずがんになって、病気で亡くなると決めています。例えば天災や労災、自動車事故で亡くなった時には、自分で保険を掛けていなくても国や会社から補償されたり、人様が

ら保証されたりするが、病死の時には自分で保障していないと1銭にもならない。1円も出ない。病死には生命保険。

奥様は全資産の半分か16,000万円を超えて相続しない限り相続税納税は免除される。相続税の基礎控除額(平成27年1月1日改正改悪)を超えると相続税を支払うのは子供達です。納税額を抑えるにはどうするかは後で触れますが、納税資金を残すなら生命保険特に終身保険でないと駄目です。

夫婦相互に加入して1次相続、そして何より大変な2次相続に備えなければいけない。夫婦資産の平準化、早期に子供へ贈与を考え世帯で考えること。

相続税額を抑えるためにどうするか？

個人資産のバランスを整える。自社株、不動産も大事ですが、換金性を考え銀行、証券、保険を活用することが大事です。分け易くて、持ち運び出来て、何にでも使える現金であれば相続人は何も困らない。大きな資産であればあるほど、中々売れないし、買える人も限られるし、売り急ぐと足元を見られるから事前準備が大事だと痛切に感じます。

夫婦親子間で資産を明確にすることから始めましょう。相続発生したら3ヶ月以内に資産を明確にして放棄するかどうか決断実行しなければいけない。相続放棄しても放棄できない連帯保証債務。相続放棄しても受け取ることが出来る生命保険。受取人固有の財産は、生命保険金と死亡退職金だけです。

遺産分割問題が争続の原因になる。私は「笑顔で迎えられる相続」がFPとしてのテーマ。

利害の絡む“家族会議”で話し合い決断し実行してみましよう。

資産が少ない奥様が先に亡くなると相続税は倍になります。結婚20年を超えた夫婦は居住用財産2,000万円まで非課税で贈与できます。子供の住宅購入には1,000万円まで贈与非課税です。孫子の教育資金には1,500万円まで贈与非課税です。先伸ばしの期待をしていますが来年3月が期日です。毎年110万円まで贈与非課税です。思い切って毎年310万円を贈与してはいかがでしょうか？相続時精算課税制度も活用するべきです。

子供を増やせば生命保険金、死亡退職金の非課税枠500万円や、相続税の基礎控除1,000万円が増える。子供を増やすことに関しては現実には育てていく大変さが伴うが、少子化問題は教育費や子育て費用の問題と税的な優遇を考えなければ実際には進まない。高齢者にやる気と責任を持たせるのは抜本的な解決策を考えない

と、日本国の国力の低下にもつながってしまう。

相続対策にウルトラCの技はない！コッココッコ根気よくやり続ける。

保険は加入している問題より、保全していく問題の方が大事

幸せな家族に生命保険が増えていく。話合っで生命保険に加入すると家族が幸せになる。仲の良い夫婦、仲が良い親子だと生命保険金が増えていく。

家族仲良く、企業が発展するように貢献するのがアイドカの使命であり最終目的です。3世代保険サービス、アフターフォローカンパニーアイドカ。

経営セイフティー共済（中小企業倒産防止）、小規模企業共済、401K。

「保険を正しく理解して頂き、保険を好きになって頂き、保険を上手に活用して頂きたい」

例 会 報 告

第8回例会 平成26年8月29日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司 会 長 澤 茂 会 長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・会長報告 長澤 茂 会長
- ・ゲ ス ト 田中広江様(㈲アイドカ代表取締役(盛岡西北RC会員))
- ・入会祝 篠原壽成君。
- ・誕生祝 篠原壽成君。
- ・幹事報告 樋山 桂幹事

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡西北R.C.= 9月10日(水)は、特別休会。9月24日(水)は、親睦夜例会のため18:30～ 時間変更。

【ニコニコBOX】

- ◆小川 惇君…先週、那須ゴルフ倶楽部で行われた第2回南部杯ゴルフコンペでダブルペリアのハンデキャップに恵まれ優勝しましたの

でニコニコします。グロスはどうあれ、レディスターからのプレーであれ、優勝は優勝です。盛岡からは昨年優勝の樋山桂幹事、田中堯史会員と私の3名で、東京支部からは南部利文さんはじめ矢後勝洋さん、中原志郎さん、齋藤英紀さん、小西隆昭さん、小出茂さんの6名でした。いただいたプロゴルファーなみの優勝賞金はボールハリスフェローとしてロータリー財団に寄付させて頂きます。

- ◆長澤 茂君…8月24日から8月28日夜まで日中韓ジュニアスポーツ交流大会に行ってきました。初日のレセプションに日本体育協会の張会長や達増岩手県体育協会会長と同席でした。非常に優しそうな感じの張会長でした。翌日、東京に帰る際、花巻空港より自家用ジェット機で10人乗りであるにもかかわらず、たった一人で乗って行きました。随行員は新幹線です。普段でもその他の人は乗せないそうです。さすが世界のトヨタだなと感じました。大会は中国、韓国、日本ともジュニア世代のトップクラスであり、その中に入った岩手

代表は歯が立たないだろうと想像していましたが、各国には得意、不得意があるみたいで、随所で好勝負がみられました。岩手代表が簡単にストレートで勝つような場面もありました。疲れしましたが、ニコニコしたいと思います。

- ◆佐藤重昭君…①去る8月27日(水)花巻・渡り温泉にて、「第61回県神社関係者大会」が開催されました。式典の部で坂本会員のご推薦を頂き、私が桜山神社の責任役員を18年近く務めた事で、「県神社総代連合会表彰」を頂きました。一つの事を長くやっていると良いこともあるという事で、ニコニコさせて頂きます。坂本宮司様、有り難うございました。②本日の卓話の講師、田中広江さんの素晴らしい卓話に敬意を表してニコニコ致します。
- ◆田中広江君(盛岡西RC、(有)アイドカ)…本日はゲストスピーカーとして卓話の機会を頂きまして誠に有難うございました。今後とも市内8クラブの仲間としてよろしく願っています。

出席報告 会員数 / 71 名 出席数 / 49 名 出席率 / 73.13% 前回回修正出席率 / 休会

プログラムの
お知らせ

・9月 5日(金) 新入会員卓話 長谷川桂君

●本号編集担当 / 海野 尚

●次号編集担当 / 佐藤 重昭